

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公表特許公報(A)

(11)特許出願公表番号

特表2003-530904

(P2003-530904A)

(43)公表日 平成15年10月21日(2003.10.21)

(51) Int.Cl.⁷
 A 6 1 F 13/496
 5/44
 13/00 3 5 1
 13/15
 13/49

識別記号

F I
 A 6 1 F 5/44
 13/00
 A 4 1 B 13/02

テーマート⁸(参考)
 H 3 B 0 2 9
 3 5 1 F 4 C 0 9 8
 V
 J
 K

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 35 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願2001-517987(P2001-517987)
 (86) (22)出願日 平成12年8月23日(2000.8.23)
 (85)翻訳文提出日 平成14年2月20日(2002.2.20)
 (86)国際出願番号 PCT/US00/23078
 (87)国際公開番号 WO01/013845
 (87)国際公開日 平成13年3月1日(2001.3.1)
 (31)優先権主張番号 60/150,327
 (32)優先日 平成11年8月23日(1999.8.23)
 (33)優先権主張国 米国(US)
 (31)優先権主張番号 09/637,431
 (32)優先日 平成12年8月11日(2000.8.11)
 (33)優先権主張国 米国(US)

(71)出願人 キンバリー クラーク ワールドワイド
 インコーポレイテッド
 アメリカ合衆国 ウィスコンシン州
 54956 ニーナ ノース レイク ストリ
 ト 401
 (72)発明者 フレイバーガー サラ ジェイン マリー
 アメリカ合衆国 ウィスコンシン州
 54130 コーコーナ ウエルハウス ドラ
 イヴ 2708
 (74)代理人 弁理士 中村 稔 (外9名)

最終頁に続く

(54)【発明の名称】再装着可能な吸収体物品

(57)【要約】

前部、背部、及び股部を有する再装着可能な吸収体物品が開示される。股部は、前部を背部に接合する。前部は、第1端と、第2端と、第1及び第2側縁を含む中央区域とを有する。第1及び第2横区域は、中央区域に取り外し可能に取り付けられ、各横区域は、外縁を有する。前部はまた、第1端及び第2端を有する。股部は、第1側縁及び第2側縁を有し、第1及び第2股弹性体は、第1及び第2側縁と隣接して配置される。背部は、第1端と、第2端と、第1及び第2側縁を有する。背部は、第1区域と第2区域に分けられる。第1区域は、背部の第1端からそれらと平行に引かれた線まで垂直に測定された長さL₂を有する。第2区域は、第2端から第1端に対して平行に引かれた線まで垂直に測定された長さL₃を有する。第2区域は、第1側縁及び第2側縁と、第1面積A₁及び第2面積A₄を有する。吸収体物品は、約1.5から約5.0の範囲の比A₁/A₂を有する。

